



JAPAN ASSOCIATION OF ION RESEARCH AND APPLICATION

特定非営利
活動法人 日本機能性イオン協会

第4回 研究発表会 記念講演

～ イオンを活かす ～

金風の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

爽やかな秋空の下、日本機能性イオン協会も4度目の研究発表会を迎えることとなりました。

今発表会も多くの方々の技術発展に繋がる様、イオンを活かす様々なテーマが発表されます。

ご多用中とは存じますが、是非とも積極的なご参加を心よりお待ちしております。

特定非営利活動法人 日本機能性イオン協会 事業委員長 小牧保之

日時 平成17年10月13日(木)

研究発表会 11:45～14:50

記念講演 14:50～16:55

懇親会 17:30～19:00

会場 大阪市中央公会堂 大会議室

tel: 06-6208-2002

大阪市北区中之島1-1-27



地下鉄御堂筋線「淀屋橋」
京阪電鉄「淀屋橋」
1番出口より徒歩5分



土佐堀川(淀屋橋)を渡り、川沿いに右折、
市役所前を通り、府立図書館の隣にある
赤レンガの建物です。

入口が南面の階段を降りた所にあり、
分かりづらいので御注意下さい。

大会議室は入口と同フロア(地階)にあります。

プログラム

(諸事情により変更する場合がございます)

11:45		開 会 宣 言 ～ 空気中イオン密度測定法の J I S 規格化 近況報告 ～
研 究 発 表 会	11:55 12:25	“ 気温・相対湿度による「大地震予測システム」を商品化。7月東京の震度5の地震に適用 ” 神戸イオン商会・イオン情報研究所 代表 薩谷 泰資 氏
	12:25 12:55	“ マイナスイオンを使つての水質浄化 ” ロコパリスジャパン株式会社 代表取締役 松谷 栄作 氏
	12:55 13:25	“ 空気イオン測定 of JIS 対応機による空気イオン実測例と今後の展望 ” 株式会社エコホリスティック 取締役営業部長 小牧 保之 氏
	13:25 13:55	“ マイナスイオンセラミックスの製造工程とその効果 ” マルイクレイアンドセラミックス株式会社 代表専務取締役 伊藤 眞一郎 氏
	13:55 14:25	“ マイナスイオンシートによる省エネ効果・セラミックによる省エネ効果 ” 株式会社フェニック 渡邊 孝司 氏 (久留米工業大学工学部 教授)
	14:25	
記 念 講 演	14:50 15:50	<p align="center">“ イオンが及ぼす生体への効果 ”</p> <p>1) 炭の粉末を液状化した室内塗装による室内空間が人体に及ぼす効果 2) イオンプレートを利用したアルカリイオン水が生体に及ぼす効果 3) 鉱石による活性水が生体に及ぼす効果 4) ラットにおけるアフリカ産紅茶エキスの効果</p> <p> 寺沢 充夫 氏 玉川大学工学部 教授 (日本機能性イオン協会 学術会員)</p> <p>電気通信大学短期大学部卒業、玉川大学大学院工学研究科修士課程修了。フランス(ストラスブール)国立衛生医学研究所で学術研究に従事。京都大学医学部衛生学研修員、京都大学医学研究科公衆衛生学研究生、京都大学大学院健康政策管理学研究員、昭和薬科大学研究生、工学博士。</p> <p>電子工学の立場からマイナスイオンに関する研究を日々行う。豊富な臨床データを基に次々と数多くの学会に発表し、生体に及ぼすマイナスイオン研究に貢献。日本ビタミン学会、日本生体医工学学会、電子情報通信学会、日本健康心理学会など様々な学会から注目を浴びている。</p>
	15:50 16:50	<p align="center">“ 身の回りの放射線と環境問題 ”</p> <p>私たちはどのように放射線と付き合うべきか。 放射線の管理と研究に携わり40年、現在われわれが直面する環境問題の解決策としての放射線とイオン。特にイオンを高度に扱う方法について、現在の状態を少し過去に遡り、身の回りの放射線の解説を含めながらご講演頂きます。さらに今後、われわれが取り組まなければならない食生活等の安全確保の為のシステム開発についてもご提案頂きます。</p> <p> 松田 八束 氏 大阪府立大学 産学官連携機構 先端科学イノベーションセンター 放射線研究センター アイソトープ利用研究室 所属</p> <p>大阪大学理学部物理学科卒業、大阪府立放射線中央研究所 放射線管理室 技師、大阪府立大学付属研究所 講師、大阪府立大学先端科学研究所 講師 助教授 を経て、現在に至る。その間、放射線計測技術研究分野 線源研究分野 応用研究分野 放射線化学研究分野 アイソトープ利用研究分野に籍を置く。カリフォルニア大学に1年勤務。工学博士。放射線利用による元素分析法を利用すると極微量の物質から元素存在量や存在状態に関する情報が得られる、この方法を環境問題に利用した研究を続けている。</p>
16:50		閉 会 宣 言

参加費 一般 ￥10,000-
 会員 ￥5,000- (会員登録者以外の社員 ￥7,000-)

懇親会 ￥5,000-

当日17:30より第6・7会議室(2F)にて、懇親会を開催致します。
 イオンの情報交換や名刺交換など御交流の場としてふるってご参加下さい。

< 申込要領 >

下記申込み用紙にご記入の上、FAX又は郵送にて日本機能性イオン協会事務局にお申込み下さい。
 参加費は下記口座へお振込み下さい。お申込み・お振込みの締切りは **10月7日(金)** です。
 申込み者御本人が欠席される場合の返金は致しませんので御了承下さい。その場合、代理の方が参加頂いても結構です。お申込みは受付順となりますが、満席の場合はお断りすることがございます。

振込先 東京三菱銀行 江坂支店 普通0994311 口座名：日本機能性イオン協会
 郵便局総合口座 記号14020 番号28781471 口座名：日本機能性イオン協会

第4回 記念講演 参加申込書			FAX No. 06-4809-4099
参加企業名		TEL	
〒 御住所		FAX	
参加費(税込み)	参加人数	小計	参加者名
一般	￥10,000	人	
会員	￥5,000	人	
登録者以外の社員の方	￥7,000	人	
懇親会	￥5,000	人	
お振込み合計金額 : ￥ _____ (振込手数料は御負担下さい)			請求書 領収書 (要・不要) (要・不要)

上記御住所に当協会のご案内をお送りさせて頂くことがあります。個人情報には法令に基づき厳重に保管させて頂きます。

企画実行 : 日本機能性イオン協会 事業委員会

特定非営利 活動法人 **日本機能性イオン協会**

JAPAN ASSOCIATION OF ION
 大阪市東淀川区東中島 1-19-11 大城ビル5F



RESEARCH AND APPLICATION
 tel: 06-4809-4098 fax: 06-4809-4099